

(5) 宿泊事業者の誘致結果について

- なら歴史芸術文化村への来訪者の利便性向上、滞在型観光の促進のため、公募により、積水ハウス株式会社を代表構成員とするグループと基本協定を締結。
- 積水ハウス株式会社とマリオット・インターナショナルは、道の駅をハブにした、「地域の魅力を渡り歩く旅」を提案する地方創生事業「Trip Base (トリップベース) 道の駅プロジェクト」を展開。
- 今後、誘客など相乗効果が期待できる取組を官民連携で推進。

< 宿泊施設概要 >

【ホテルブランド】 フェアフィールド・バイ・マリオット (Fairfield by Marriott)
※日本初進出

【事業コンセプト】 ① 観光資源を渡り歩く新しい旅のスタイルの創出
② 宿泊施設のネットワーク化による相乗効果
③ なら歴史芸術文化村や、周辺地域との機能連携
(飲食、物販等)

【客室数・階数等】 101室、5階建て、延床4,000㎡



外観イメージ

< 「Trip Base 道の駅プロジェクト」開業予定地 >

栃木県 : 宇都宮市、茂木町、日光市

岐阜県 : 美濃市、郡上市、美濃加茂市、高山市

三重県 : 御浜町、大台町

京都府 : 宮津市、京丹波町、南山城村

奈良県 : 天理市

和歌山県 : すさみ町、串本町

(令和2年秋以降開業予定の6府県15施設)



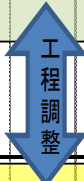
客室イメージ

(6)なら歴史芸術文化村整備スケジュール(案)について

○整備スケジュール概要

- 2016年度 基本計画策定
- 2017年度 造成設計・着手、建築設計、運営体制の検討
- 2018年度 建築工事着手、指定管理事業者公募条件検討、民間宿泊事業者公募、ソフトコンテンツの検討
- 2019年度 各種工事の実施、運営体制の検討、指定管理事業者の公募、主なソフトコンテンツの確定、天理大学との連携協定締結
- 2020年度 建築工事の完了、運営体制・ソフトの取組展開に向けた調整・準備、指定管理事業者の決定

2021年度中の
オープンを目指す

項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
運営	運営体制の検討		運営体制構築に向けた調整・準備		
	指定管理事業者 公募条件検討	募集要項 確定	設置条例 議会上程	指定管理事業者公募・決定	事業者オープン準備
	入居団体との調整・準備				
ソフト検討	ソフトコンテンツの検討	主なソフトコンテンツの確定		ソフトの実施体制の構築	
	天理大学との連携協定締結	天理大学との連携協定に基づく展開内容を具現化 他大学と連携協定締結を推進		協定締結大学と展開内容を確定・準備	
施設整備 関係	建築工事等			駐車場工事等	
	 工程調整				
ホテル誘致	民間宿泊事業者 公募条件検討	民間宿泊 事業者 公募・決定	造成・建築工事・オープン準備		

● 基本協定締結

オープン

「Art-Space TARN」の活用状況

なら歴史芸術文化村のオープンを見据えた取組として、天理本通り商店街内の空き店舗をリノベーションして生まれた民間アートスペース「TARN」では、市内外の様々なアーティストに展覧会ギャラリーとして使っていただく他、アーティスト・イン・レジデンスにより制作された作品の展覧会やワークショップのフィールドとして利用されるなど、幅広く活用されています。

● 展覧会ギャラリー

上林 一 展 ～時空～



天理市の芸術協会理事を務める
上林氏による抽象作品展

てんりアートストリート キッズアートギャラリー



本通り商店街協同組合が主催の
キッズアートギャラリー

明日香写真クラブ展



市内で写真クラブをされている
阪口氏による写真展

カルガモ書作展



脳性マヒの書家川上氏による作品展

● アーティスト・イン・レジデンス(AIR)

2019年度 招聘アーティスト

前期:RAD (川勝 真一・本間 智希)

建築を切り口に市内を多角的にリサーチし、
アウトプットする手法をとる建築グループ



PARIS TOKYO-
KENCHIKU ARCHTECTURE



市内をリサーチする様子

後期:クララ スフェール
(パリ在住レバノン人)
コンテンポラリーダンス

天理大学と協働し、パリ及びケルン
分校で公募。その後、AIRモデル事
業実行委員会で招聘アーティストを
選定。



「Art-Space TARN」の活用状況

● ワークショップ

アートに特化した敷居の低いワークショップを、奈良県下の事業者とコラボレーションして行うことで、子どもから大人までより多くの方が、普段あまり接することのない芸術やアーティストと直接交流を持ってもらうことを目的としています。

TARN

- ×西岡潔【写真】
- ×ナンデヤ?【科学】
- ×奈良県立大学【睡眠】
- ×TE (Tea and Eating)【お茶】
- ×奈良県立図書館【本】



【アート×写真】
フォトブックをつくる

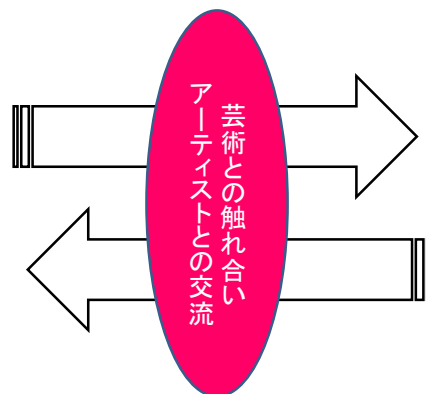
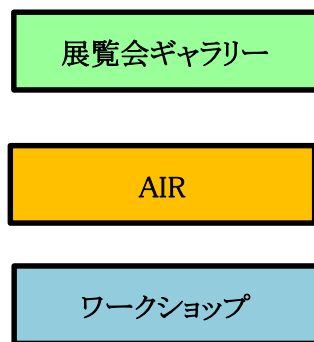


【アート×科学】
いくらボールで絵を描こう



● サポートスタッフ

展覧会の観覧者やワークショップの参加者が芸術に触れアーティストと交流することにより、アートに対する興味・関心を持つ市民の増加、ひいてはTARNの運営等に関わるサポートスタッフの育成へとつなげることを目指しています。



- ・会場のレイアウト
- ・展覧会の企画
- ・アーティストの通訳
- ・市内案内
- ・ワークショップのサポート
- ・ワークショップの企画運営

「美術に関わってみたい!」
「外国語を活かしたい!」
「アートをもっと身近に感じたい!」

SUPPORT STAFF WANTED!!!

サポ-トスタッフ 募集!!
「アートに興味がある!」
「いろいろな方から、たくさんのご応募をお待ちしています。」

Art-Space TARNにて、TENRI-ARTIST-RESIDENCE IN NARAにて、活動支援の経験をしていただくサポートスタッフを募集しています!
詳細の募集要項、応募方法はこちら

主な活動内容
 ①アートスペースの受付
 ②アート・アーティスト・イベントのサポート
 ③アート・アーティスト・イベントの企画・運営
 ④ Art-Space TARNの運営のサポート

応募方法
 ①アートスペースの受付
 ②アート・アーティスト・イベントのサポート
 ③アート・アーティスト・イベントの企画・運営
 ④ Art-Space TARNの運営のサポート

活動期間・待遇
 毎月1回、2回、3回、4回、5回、6回、7回、8回、9回、10回、11回、12回

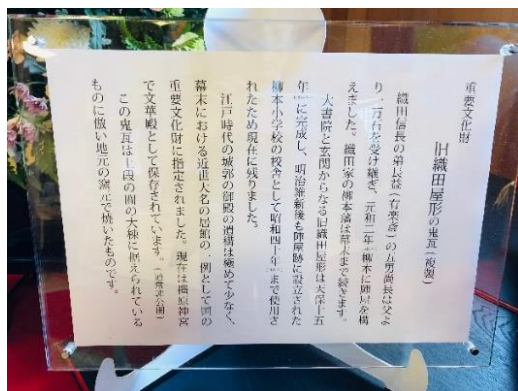
お問い合わせ先: 天理市 観光課 0743-62-1001 (482)

「Art-Space TARN」の活用状況

● 柳本駅

JR柳本駅を観光・地域交流の拠点として整備。

東側飲食スペース内にはギャラリースペースを設けた。



石野瓦工業(天理市)が、江戸時代に天理、桜井、宇陀各市、山添村などの一帯を領有した織田柳本藩邸の鬼瓦のレプリカを製作し、柳本駅舎管理運営協議会に寄贈されました。同レプリカは、現在JR柳本駅舎で展示されています。

織田柳本藩邸は明治維新後、陣屋跡に設立された柳本小学校の校舎として昭和40年まで使用。現在は橿原神宮(橿原市)に文華館として移築されています。国宝、重文級の社寺の修復を数多く手掛ける同社は、今回上段の間の大棟に据えられている鬼瓦の複製品を製作しました。